

永谷の町のすごい人！

勝海舟さんについて

勝海舟は武士、政治家として鎖国をしていた幕末から明治時代へと激動する時に、幕府側の中心になって全面戦争を避けた人です。

坂本龍馬などと外国と付き合いながら、政治をすることを目指した、今の日本の近代化につながる働きをしたすごい人です。



ひらのぎょくじょう
平野玉城



かつしかしゅう
勝海舟



平野玉城さんについて

勝海舟さんのお弟子さん。西南戦争の時に永谷の福本与四郎さんに助けられました。助けてくれた永谷の人のために、後にお礼に訪れました。その時に、当時の村長だった福本さんに頼まれて、永谷のまちの学校の先生になりました。平野さんの噂を聞きつけて、たくさんの人が集まってきたそうです。

今から130年前のお話です。

江戸幕府と言って、武士が政治を行っていた頃は、今の学校にあたるものは寺子屋というものでした。子供たちが通い、勉強をしました。

しかし女の子や貧しい家の子は、なかなか行けなかったようです。江戸時代の政治は世の中についていけず倒れました。明治時代では、新しい学校制度により寺子屋にかわり、学校制度ができました。そのころ、この永谷のまちに今の永野小学校ができました。名前は永谷学校といいます。その永谷学校という学校名を、勝海舟が書いてくれました。

